

平成30年度特別会計弁理士会基金積立金会計収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	50,000	2,159	47,841	4.3%
事業活動収入計	50,000	2,159	47,841	4.3%
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	3,240	46,760	6.5%
② 繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	2,500,000	2,454,968	45,032	98.2%
事業活動支出計	2,550,000	2,458,208	91,792	96.4%
事業活動収支差額	▲ 2,500,000	▲ 2,456,049	▲ 43,951	-
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
弁理士会基金積立資産取崩収入	2,500,000	2,454,968	45,032	98.2%
投資活動収入計	2,500,000	2,454,968	45,032	98.2%
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	-
投資活動収支差額	2,500,000	2,454,968	45,032	-
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	-
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	-
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV. 予備費支出				
当期収支差額	0	▲ 1,081	1,081	-
前期繰越収支差額	48,920	48,920	0	100.0%
次期繰越収支差額	48,920	47,839	1,081	-

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀 行 預 金	48,920	47,839
計	48,920	47,839
次期繰越収支差額	48,920	47,839

平成30年度特別会計会館補修基金積立金会計収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	50,000	8,174	41,826	16.3%
事業活動収入計	50,000	8,174	41,826	16.3%
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	6,804	43,196	13.6%
② 繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	13,500,000	11,898,719	1,601,281	88.1%
事業活動支出計	13,550,000	11,905,523	1,644,477	87.9%
事業活動収支差額	▲ 13,500,000	▲ 11,897,349	▲ 1,602,651	-
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
会館補修基金積立資産取崩収入	13,500,000	11,898,719	1,601,281	88.1%
投資活動収入計	13,500,000	11,898,719	1,601,281	88.1%
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
会館補修基金積立資産取得支出	0	1,370	▲ 1,370	-
投資活動支出計	0	1,370	▲ 1,370	-
投資活動収支差額	13,500,000	11,897,349	1,602,651	-
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	-
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	-
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV. 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	-
前期繰越収支差額	50,000	50,000	0	100.0%
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	-

収支計算書に対する注記

- 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。
- 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀 行 預 金	50,000	50,000
計	50,000	50,000
次期繰越収支差額	50,000	50,000

平成30年度特別会計研修事業費会計収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 事業収入				
会員特別研修会収入	3,300,000	2,130,000	1,170,000	64.5%
実務養成研修受講料収入	8,600,000	1,609,060	6,990,940	18.7%
弁理士育成塾受講料収入	17,500,000	12,538,800	4,961,200	71.7%
能力担保研修会収入	26,500,000	21,550,000	4,950,000	81.3%
民法・民訴基礎研修会収入	13,120,000	4,801,680	8,318,320	36.6%
付記弁理士研修会収入	1,400,000	888,000	512,000	63.4%
実務修習受講料収入	41,300,000	35,400,000	5,900,000	85.7%
知財ビジネスアカデミー受講料収入	14,450,000	13,165,000	1,285,000	91.1%
② 雑収入				
雑収入	845,000	96,943	748,057	11.5%
③ 繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	200,000,000	200,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	327,015,000	292,179,483	34,835,517	89.3%
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
会員研修費支出	124,970,000	89,893,658	35,076,342	71.9%
会員特別研修費支出	9,050,000	5,138,592	3,911,408	56.8%
実務養成研修費支出	34,780,000	16,354,578	18,425,422	47.0%
弁理士育成塾費支出	24,400,000	19,229,694	5,170,306	78.8%
倫理研修費支出	23,480,000	17,694,631	5,785,369	75.4%
能力担保研修費支出	36,420,000	23,360,633	13,059,367	64.1%
民法・民訴基礎研修費支出	13,560,000	4,113,301	9,446,699	30.3%
付記弁理士研修費支出	8,280,000	4,950,071	3,329,929	59.8%
実務修習費支出	61,870,000	49,184,894	12,685,106	79.5%
知財ビジネスアカデミー費支出	28,340,000	20,975,023	7,364,977	74.0%
研修支援事業費支出	31,990,000	29,942,476	2,047,524	93.6%
研修活動費支出	49,410,000	45,142,373	4,267,627	91.4%
租税公課支出	2,050,000	854,400	1,195,600	41.7%
事業活動支出計	448,600,000	326,834,324	121,765,676	72.9%
事業活動収支差額	▲ 121,585,000	▲ 34,654,841	▲ 86,930,159	-
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
ソフトウェア購入引当資産取崩収入	85,520,000	85,527,120	▲ 7,120	100.0%
投資活動収入計	85,520,000	85,527,120	▲ 7,120	100.0%
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
ソフトウェア購入費支出	88,900,000	87,624,342	1,275,658	98.6%
投資活動支出計	88,900,000	87,624,342	1,275,658	98.6%
投資活動収支差額	▲ 3,380,000	▲ 2,097,222	▲ 1,282,778	-
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	-
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	-
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV. 予備費支出				
当期収支差額	▲ 144,965,000	▲ 36,752,063	▲ 108,212,937	-
前期繰越収支差額	153,378,373	153,378,373	0	100.0%
次期繰越収支差額	8,413,373	116,626,310	▲ 108,212,937	-

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には現金、銀行預金、振替貯金、仮払金、未収金、前払金、預り金、未払金、及び前受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	286,104	105,760
銀行預金	98,040,292	156,163,665
振替貯金	3,155,022	3,564,889
仮払金	0	5,609
未収金	1,070,000	424,527
前払金	65,600,982	6,552
計	168,152,400	160,271,002
預り金	1,643,250	2,288,936
未払金	12,143,177	15,895,756
前受金	987,600	25,460,000
計	14,774,027	43,644,692
次期繰越収支差額	153,378,373	116,626,310

平成30年度特別会計会館施設整備等準備基金積立金会計収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
雑収入	50,000	73,606	▲ 23,606	147.2%
② 繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	45,000,000	45,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	45,050,000	45,073,606	▲ 23,606	100.1%
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
支払手数料支出	50,000	3,672	46,328	7.3%
② 繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	1,280,000	255,096	1,024,904	19.9%
事業活動支出計	1,330,000	258,768	1,071,232	19.5%
事業活動収支差額	43,720,000	44,814,838	▲ 1,094,838	-
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
会館施設整備等準備基金積立資産取崩収入	1,280,000	255,096	1,024,904	19.9%
投資活動収入計	1,280,000	255,096	1,024,904	-
2. 投資活動支出				
会館施設整備等準備基金積立資産取得支出	45,000,000	45,069,934	▲ 69,934	100.2%
投資活動支出計	45,000,000	45,069,934	▲ 69,934	100.2%
投資活動収支差額	▲ 43,720,000	▲ 44,814,838	1,094,838	-
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	-
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	-
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV. 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	-
前期繰越収支差額	50,000	50,000	0	100.0%
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	-

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には銀行預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科 目	前期末残高	当期末残高
銀行預金	50,000	50,000
計	50,000	50,000
次期繰越収支差額	50,000	50,000